



ロシアNIS経済速報

社団法人 ロシアNIS貿易会

2009年（平成21年）4月15日号 No. 1460

目次

■2008年のCIS諸国の経済（上）	1
■トピックス	13
サハリン2のLNG初入港／13	
ロシア向け中古車輸出が急減／13	
ウラジオ航空が成田・サハリン便を運航／13	
■エトセトラ	13
平成20年度発行の『日露技術ニュース』のご案内／13	
ユーラシア研究所20周年記念シンポジウム／13	
イルクーツク州観光経済特区に関するお知らせ／14	

2008年のCIS諸国の経済（上）

はじめに

CIS諸国の2008年の経済データが概ね出揃ったので、本誌では今回と次回の2回に分けて、CIS統計委員会および各国統計局発表の統計データを紹介しつつ、それを踏まえながら各国の最新の経済情勢について解説することにする。毎年恒例の企画であるが、当然のことながら本年は、世界金融・経済危機がCIS諸国の経済に及ぼしている影響に重点を置きながら論じることにする。

まず今号では、全12カ国の主要経済指標を表にまとめて掲載するとともに、CIS全般、ロシア、ウクライナ、ベラルーシ、モルドバについての解説をお届けする。中央アジア諸国（カザフスタン、キルギス、ウズベキスタン、トルクメニスタン、タジキスタン）および南コーカサス諸国（アゼルバイジャン、アルメニア、グルジア）のレビューは次号で扱う予定である。各国レビューの執筆は、当会ロシアNIS経済研究所のスタッフによるものであるが、ロシアについては北海道大学スラブ研究センターの田畑伸一郎教授にとくに寄稿いただいた。